

## 事業開催予告

市民活動トーク

### 知る・考える・伝える「ジェンダーのこと」～誰もが自分らしく生きるために～

私達の日常は「こうすべき・こうあるべき」という思考に満ちている傾向です。そんな「すべき・あるべき」を問い直し「自己の事」として捉え、考えて、誰もが自分らしく生きるヒントとしてジェンダーを学ぶ講座です。

【日 時】6月24日(土) 午後2時～4時

【場 所】輝き市民サポートセンター (JR 青梅線福生駅隣接プチギャラリー4階)

【講 師】三原 智子氏(ガールスカウト東京都第191団 指導員)

【対 象】市民活動をしている方、または市民活動に関心のある方

【定 員】先着20人

【申込み】6月4日(日)午前10時から、輝き市民サポートセンターへ

申込書持参、またはTEL/FAX:042-551-0166 mail:kagayakishimin@forest.ocn.ne.jp



申込みフォーム

市民活動トーク

### 「ただいま」「おかえり」～みんなをつなぐこども食堂～

地域で食と学習を通じて、子どもが安心できる居場所づくりの活動をしている「福生こども食堂あっちゃん家」から、こども食堂についての取組みや活動をして行く上での課題などを話していただき社会貢献活動としてのこども食堂を知り学ぶ講座です。

【日 時】7月23日(日) 午後2時～4時

【場 所】輝き市民サポートセンター (JR 青梅線福生駅隣接プチギャラリー4階)

【講 師】厚谷 まゆみ氏(福生こども食堂あっちゃん家 代表)

阿南 育子氏(福生こども食堂あっちゃん家 実行委員長)

【対 象】どなたでも

【定 員】先着15人

【申込み】7月4日(火)午前10時から、輝き市民サポートセンターへ

申込書持参、またはTEL/FAX:042-551-0166 mail:kagayakishimin@forest.ocn.ne.jp



申込みフォーム

市民活動サロン 輝き

### 福生古文書研究会 初心者向け 古文書にふれる ～時代から次代へ～ 第二章

福生市に残る古文書にふれながら、その時代の歴史を理解し、「くずし文字」の読み解き方を学びます。

【日 時】6月18日(日)・7月16日(日)・8月20日(日)・9月17日(日) 全4回

各日 午後2時～4時

【場 所】輝き市民サポートセンター (JR 青梅線福生駅隣接プチギャラリー4階)

【教 材】玉川上水 愁訴文書

【定 員】先着15人

【講 師】井上 充氏(福生古文書研究会特別会員)

【申込み】受付中。電話にて、福生古文書研究会 日野さよ子(090-1884-8932)へ

※6月18日(日)までの午前10時から午後7時の間に受付



市民活動サロン 輝き

### SSS®福生 「導引気功」を知ってセルフケアを学ぼう!

健康増進・自己メンテナンスを目的とした導引気功を通して、自律神経の乱れを整え、根本的に心身の健康を作ること、そしてエネルギー波動を整えることが可能です。導引気功のレッスンではありませんが、活動内容や体験談、日常生活で簡単にできる気功を紹介します。

【日 時】6月17日(土) 午後2時～3時・午後3時～4時(2回開催)

【場 所】輝き市民サポートセンター

(JR 青梅線福生駅隣接プチギャラリー4階)

【申込み】受付中。メールにて、SSS®福生(sss\_fussa@yahoo.co.jp)へ

当日の飛び込み参加も大歓迎!



## 登録団体活動紹介コーナー

### フードバンクふっさ

4/1～15

SSS®福生

4/16～30

食品の寄付を集める「フードドライブ」や企業や農家からご提供いただいた食品を生活にお困りの方へ、月に一回無料で配布する活動をしています。配布会を開始したばかりの昨年3月には30組余りだったご利用も最近の配布会では100組近くに増えており、活動の必要性を感じています。また、福生市役所内の「フードドライブ」にてご寄付いただいた食品を配布会で活用させていただいています。毎月たくさんのご協力ありがとうございます。



これからも“食”を通じた支援を行っていただければと思います。今後とも皆様のご協力をお願いいたします。

### 今後の配布会予定

6月17日(土) 10:00～11:00  
7月15日(土) 10:00～11:00  
8月19日(土) 10:00～11:00



### ドイツ平和村をサポートする会

5/2～14

センター職員から、活動展示の依頼があった時、失礼とは思いつつも正直こんな質問をしました。「展示して、どのくらいの方が観てくださるか」と。人は自分の興味関心のない事には、目を向けられないものです。それでも展示による活動を知ってもらうというのは、社会に種をまく市民活動だからこそ。

私たち「ドイツへ和村をサポートする会」では2023年度の活動方針を決めました。

新型コロナウイルス感染症予防の制限が緩和され、我々も気持ちを新たに、さらに広く多くの方に届くようドイツ国際平和村の活動の紹介に力を入れていきます。この3年間で習得したリモートの手段も引き続き臨機応変に活用していきます。

「いのちと平和」について市民同士が共に考えるイベントや学習会を企画します。

寄付についても積極的に呼びかけ、平和村への財政支援に力を入れます。(文・秋山)



### 楽しいバルーンアート

5/16～31

その名のとおりバルーンは楽しいのです。なぜって? 老若男女、誰もが楽しめるから。

2月の終わりにおひな様をつくり、5月の声を聞けば大空に舞う鯉のぼりをイメージし、児童館の天井の片隅から子供たちの成長を祈願し元気に泳いでいました。

これからはアジサイか、それともヒマワリかな・・・、ふっさっ子広場や学童クラブ、それと高齢者施設に季節を届け小さな心の安らぎを味わってもらおうかしら。

いつぞやの利用者が去った公民館、そのロビーの片隅で「ボンッ!」と異常音が・・・。驚いた夜勤の管理人、どこでボンッがしたのか右往左往。バルーンの一部が破裂したことが分かり一件落着。

四季の移ろいをバルーンで表現しています。今日も周りの人に楽しんでもらうために・・・。

詳細については、輝き市民サポートセンターホームページあるいはポストカードをご覧ください。

【参加者】5月20日(土)7名、27日(土)4名



HPはコチラ